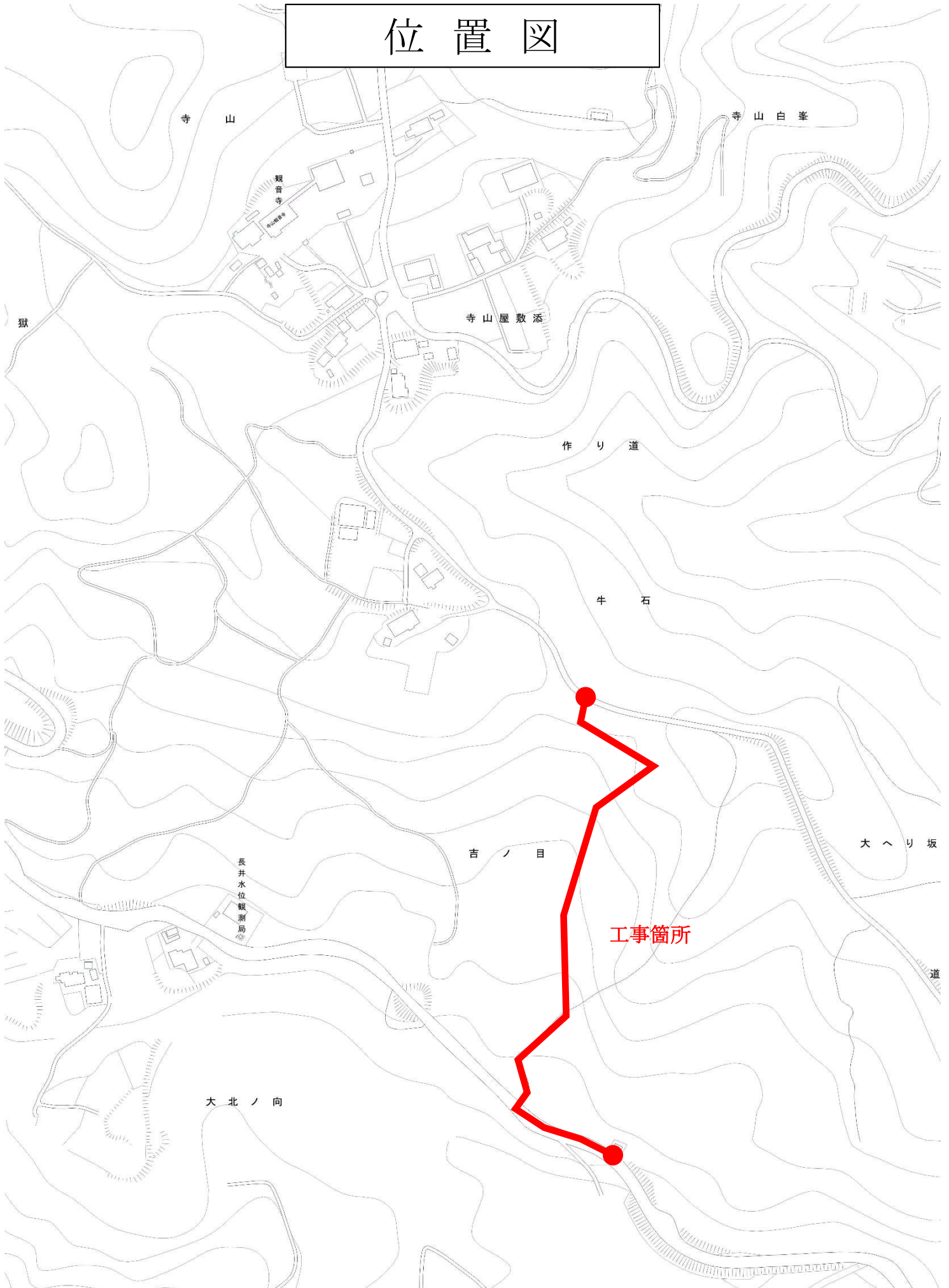


令和7年度		設計 の 理由	送水管布設替に伴い、本工事を要す。	工期	R8.2.9 限り	施工方法	条件付一般競争入札																																																			
市単																																																										
実 施 設 計 書 送水管布設工事 第1号 矢板市長井地内 工事延長 L=508.81m 設計概要 <table><tr><td>送水管布設工</td><td>PPφ30</td><td>1.00m</td></tr><tr><td></td><td>PPφ40</td><td>493.29m</td></tr><tr><td></td><td>PPφ50</td><td>14.52m</td></tr><tr><td>場内配管工</td><td>SUSφ40</td><td>一式</td></tr><tr><td>土工</td><td></td><td>一式</td></tr><tr><td>仮設工</td><td></td><td>一式</td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr></table>								送水管布設工	PPφ30	1.00m		PPφ40	493.29m		PPφ50	14.52m	場内配管工	SUSφ40	一式	土工		一式	仮設工		一式																																	
送水管布設工	PPφ30	1.00m																																																								
	PPφ40	493.29m																																																								
	PPφ50	14.52m																																																								
場内配管工	SUSφ40	一式																																																								
土工		一式																																																								
仮設工		一式																																																								
設計書用紙（乙） 栃木県矢板市																																																										
工事金額 金 円 内 訳 工事価格 金 円 消費税相当額 金 円																																																										
予算額 査定額			増減額	予算額 に対する 査定額		理 由																																																				
実施 前回	設計額			増 減 額																																																						
	請負額			前 設 計 額																																																						
	請負率			請 負 額																																																						
今回 変更	設計額			に 対 する																																																						
	請負額			増 減 額																																																						

位置図



施 工 条 件 書

送水管布設工事 第 1 号 (矢板市長井地内)

矢板市上下水道事務所

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
工 事 関 係	・ 占用位置、土被り等、計画に沿って十分注意し、凹凸配管にならぬよう管を布設し、転圧埋め戻し作業を行うこと。 ・ 制水弁筐等は、適切な位置及び高さに設置すること。 ・ 掘削については、道路使用許可（矢板警察署、矢板消防署）をとること。	仮 設 備 関 係	・ 仮設備の構造及び施工方法は、施工計画書に明示したうえで、監督員と協議すること。 ・ 工事表示等保安施設については、所定の位置に設置し、夜間においても遠方から確認できるようにすること。また、常に巡回を行い、安全確認を行うこと。特に交差点付近の工事となる場合は、万全を期すこと。 ・ 掘削深が深くなるところについては、適切に土留め等を設置すること。
工 程 関 係	・ 工事着手前に施工計画書を提出し、監督員と協議すること。 ・ 工事に何らかの支障があり、工程が遅れる場合、監督職員と協議すること。 ・ 近隣住民とよく協議し施工すること。	建設副産物 関 係	・ 建設副産物関係については下記のとおりとする。 1. 建設残土 (1) 処分方法： <u>指定処理 (B)</u> (2) 運搬距離： <u>8. 0 km</u>
用 地 関 係	・ 測量杭、境界杭等（白杭、青杭）は、工事車両、建設機械等で動かさぬよう確実に養生すること。（施工上、支障となる場合は、控えをとること。） ・ 施工上、個人の土地に立ち入らなければならない場合は、土地所有者の許可を得ること。		※捨土処理報告書を作成し、監督員に提出するものとする。 ※日曜、祭日、夜間の捨土は原則禁止とする。
公 害 対 策 関 係	・ 作業中の騒音、振動については、できる限り配慮すること。 ・ 原則として日曜、祭日等の作業は避けること。 ・ 残土運搬時、路上に落ちた土砂等の清掃を行うこと。（特に搬入先の路上） ・ 当該工事により、付近の家屋、工作物等に被害を及ぼす恐れがあるところは、着工前に外観調査（写真等を含む）を行うこと。		2. 建設廃材 (1) A s ・ C o 塊 (2) 運搬距離： <u>1 0. 5 km</u>
安 全 対 策 関 係	・ 施工の安全確保の徹底を図るため、作業員全員による定期的な教育、訓練等を実施すること。（労働災害防止） ・ 工事車両の出入り口及び建設機械の旋回には、誘導員を配置すること。 ・ 交通車両及び歩行者の安全対策には、特に留意し、必要に応じ交通誘導員の配置を行うこと。（第三者に対する安全対策） ・ 交通整理員を延べ16人見込んでいる。		※塊は30cm未満に破壊し、中間処理施設に搬入すること。 (1) A s 切削汚泥 (2) 運搬距離： <u>2 5. 0 km</u> ※廃材処理報告書を作成し、監督員に提出するものとする。 ※建設廃棄物処理委託契約を処理業者と締結し、契約書の写しを建設副産物処理承認申請書に添付すること。 ※マニフェストE票の写しを竣工図書に添付すること。
安 全 訓 練	・ 工事期間中、安全・衛生に関する研修・訓練等を月1回（半日）以上実施すること。 ・ K Y 日報を作成し、竣工図書に添付すること。		・ 再生資源利用〔促進〕計画書の提出 - 工事を実施するにあたり、再生資源利用〔促進〕計画書を施工計画書に添付するものとし、計画書の実施状況については、再生資源利用〔促進〕実施書を作成して、工事完了後速やかに実施書及びC D - R を発注者に提出すること。 - なお、監督員の承諾を得て、施工計画書を省略する場合においても、再生資源利用〔促進〕実施書等については、提出するものとする。 - また、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成にあたり、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）入力システムを利用するものとする。

施 工 条 件 書

送水管布設工事 第 1 号 (矢板市長井地内)

矢板市上下水道事務所

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
工事用道路 関 係	・住宅等に車が入り出すときは、速やかに通行を確保すること。 ・片側通行、全面通行止め等で施工する場合、所轄の警察署の許可及び矢板消防署、郵便局等の同意を得ること。 ・迂回路の場合、案内看板等を設置し、安全確保のため常に巡回すること。	排水口（濁 水処理含） 関 係	・地下水は、水路等への放流により適切に処理し、周辺を汚さないこと。 ・工事による廃油、廃材等については、絶対に河川等に流さないこと。
支障物件等	・地下埋設物や他の公共施設等との離隔は、30cm以上確保すること。 ・地下埋設物（上水道管、N T T ケーブル、電力ケーブル、防火水槽など）については、工事着工前に図面等により確認し、施工時には管理者の立会いを依頼すること。 ※上下水道事務所 下水道担当 0 2 8 7 - 4 3 - 6 2 1 4 ※N T T 栃木サービスセンター 0 1 2 0 - 2 0 4 - 4 6 2 ※東京電力カスタマーセンター 0 1 2 0 - 9 9 - 5 1 1 2 ※矢板警察署 0 2 8 7 - 4 4 - 0 1 1 0 ※矢板消防署 0 2 8 7 - 4 4 - 2 5 1 1	そ の 他	・本工事は、水道工事標準仕様書、土木工事共通仕様書、土木工事必携及び公共工事品質確保の手引きを準用すること。 ・特記仕様書を遵守すること。 ・ダクタイル鋳鉄管の施工要領に基づき施工すること。 ・給水装置工事については、矢板市の指定する給水装置工事事業者が施工することとし、これについて下請業者等により施工する場合は、施工前に発注者へ届けでること。 ・主任技術者は、2級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する者を充てることとする。 ・本施行箇所は、工事のため発注者の協議した道路占用許可条件に合わせて施工すること。 ・平成24年度より、工事竣工図書の一部（工事竣工図、管路弁栓調書・工事写真）を電子納品とするので、図書作成については、監督員と協議し、指示に従うこと。 ・工事着手時に起工測量を行い、設計図書と現場との照査を行い、監督員に報告すること。 ・道路復旧については、交通の支障とならないよう速やかに復旧すること。 ・水道資材の発注は必ず、監督員と協議したのち発注すること。 ・施工前に必ず、監督員と現地確認を行うこと。
過積載防止	・ダンプトラック過積載による違法運転の防止実施要領により、下記のことについて遵守すること。 (1) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積込ませないこと。 (2) さし柵装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積込ませない。 ※不表示者とは「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（「ダンプカー規正法」）第4条における表示義務違反車をいう。 (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。 (4) 取引関係にあるダンプカー事業者が過積載を行う場合、または、さし柵装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 (5) 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。 (6) 以上のことにつき、下請け業者にも十分指導すること。		

特 記 仕 様 書

1. 本工事の主任技術者は、次に掲げる資格を有する者を当てなければならない。

(1) 建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定（以下「技術検定」という。）のうち検定種目を二級の建設機械施工管理又は、二級の土木施工管理とするものに合格した者、並びに建設大臣が前述の者と同等以上の能力を有するものと認定した者。

(2) 技術法（昭和32年法律第124号）による本試験のうち技術部門を建設部門、農業部門（選択科目「農業土木」とするものに限る。）とするものに合格した者。

なお、主任技術者等の通知書に合格証明書等有資格技術者であることを証するもの（写しでもよい）を添付すること。

矢板市水道工事水圧試験標準仕様書

この仕様書は、矢板市上下水道事務所水道課発注の水道工事における水圧試験について定めたものである。他の項目については、日本水道協会発行『水道工事標準仕様書』を準拠する。

- 1 受注者は配管終了後、継手の水密性を確認するため、管路の水圧試験を行わなければならない。
- 2 試験を行う場合は、監督員と事前に日時を協議し立会いのもと実施すること。
- 3 試験方法は管内充水方式とし、布設したダクタイル鋳鉄管、水道配水用ポリエチレン管及び水道用ポリエチレン二層管を 0.75Mpa で加圧し 1 時間後の水圧が 0.6Mpa 以上保持していれば合格とする。
- 4 管内への充水は一昼夜程度かけ、管内へ侵入した空気を十分に排気することが望ましいが、管径や配管形状、地理的な条件により変動するため、監督員と協議し決定すること。
- 5 試験値が合格値を下回った場合、管路や弁栓類を点検し充水作業後、再試験を行わなければならない。
- 6 試験器の取付け位置は、配管端部に取付けた管栓及び管栓帽又は消火栓とする。
- 7 試験器は自記録式又はデータログ式とする。自記録式ではチャート紙を使用し、データログ式ではチャート紙形式でデータを出力すること。なお、自記録式のチャート紙は 1 時間用又は 4 時間用を使用すること。
- 8 成果物はチャート紙と記録写真を提出することとし、記録写真のみは不可とする。
- 9 水道配水用ポリエチレン管の試験は EF 接合後 1 時間以上経過してから行うこと。
- 10 水道配水用ポリエチレン管の試験については、予備加圧（0.75Mpa で加圧し 10 分間放置）後に試験を行うことも可とする。
- 11 管径 900 mm 以上の鋳鉄管継手ではテストバンドを使用した水圧試験とし、試験方法は日本水道協会発行『水道工事標準仕様書【土木工事編】』に記載のとおりとする。

※試験器及び接続部材は受注者が用意すること。

※試験に使用する管栓や管栓帽は発注者が貸与するが、工事が重なり、受注者の求める日時に貸与できない場合がある。この時、受注者の都合で試験を実施する場合は、受注者の負担で部材を用意すること。

(別紙 5)

捨 土 処 理 報 告 書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

捨土処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所

3. 処 分 場 所

4. 処分地所有者名
又は処理施設社名

5. 処 理 量

6. 付 属 書 類 写真（処理前後）、位置図

(別紙 6)

廃材処理報告書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

廃材処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所

3. 処 分 場 所

4. 処分地所有者名
又は処理施設社名

5. 処 理 量

6. 付 属 書 類

写真（中間処理施設看板、廃材幅管理）、位置図
中間処理施設入荷証明

電 子 納 品 に 関 す る 特 記 仕 様 書

(建 設 工 事)

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、当該工事（以下「本工事」という。）の最終成果品を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本工事の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。

(成果品の提出)

第3条 成果品の提出の際には、国土交通省チェックシステム及びウィルス対策ソフトを利用してチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納することとする。提出物は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）正副各1部、計2部とする。

なお、電子納品の対象外とした書類は、従来通り紙で納品する。

「ガイドライン」で特に記載のない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、監督職員と協議の上、電子化を決定する。

また、紙による書類の提出は必要最小限とする。

(成果品の保管)

第4条 請負者は、発注者に提出する電子媒体に格納したデータを、バックアップとして請負者のハードディスク等に保管し、その保管年数は10年間を原則とする。

(成果品の確認)

第5条 請負者は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）提出時において、電子データが「ガイドライン」に基づき作成されていることを、監督職員の立会いのもと確認する。

なお、電子データの検査方法については、別途協議のうえ決定する。

(その他)

第6条 請負者は、本工事の実施にあたり内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けなければならない。

事前協議チェックシート

(建設工事)

(様式 1)

[illegible]

様式2

電 子 媒 体 納 品 書

矢板市長

様

請負者（受注者）

住 所

氏 名

（担当者）

印
印

下記のとおり電子媒体を納品いたします。

記

工 事 名 (業務委託名)				契約番号		
工事場所 (委託場所)	矢板市 地内			TECRIS・CORINS 登録番号		
電子媒体の種類	規 格	単 位	数 量	作成年月日	備考	
		枚		令和 年 月 日		
【適用】						

【発注者側記載事項】

受領者及び保管場所

担 当 課	課 班・担当	職氏名	印
保 管 場 所			

工事設計書

工事名称		送水管布設工事 第1号	
工事費総額		¥-	
(内訳) 工事価格		¥	
消費税		¥-	
発注者名	矢板市上下水道事務所	水道課	共通仮設費補正： 一般交通等の影響あり② *1.2
工 期	令和8年2月9日迄		現場管理費補正(工事場所)： 一般交通等の影響あり② *1.1
工事場所	矢板市長井地内		一般管理費補正(前払金支出割合)： 前払金支出割合35%を超え(補正しない) *1
場所名称			一般管理費補正(契約保証)： 金銭的保証を必要 +0.04%
工事概要			
		〒	
		TEL	
		FAX	
		メール	

総括情報表

事務所名 設計書区分/番号 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 設計書名	008 矢板 (09 栃木県) 2025-07-10		
	当世代	前世代	
前払率 工事種類 工種区分 施工地域・工事場所区分 現場環境改善費補正 一般管理費補正(契約保証) 緊急工事区分による補正 豪雪補正	前払金支出割合35%を超え(補正しない) 水道工事(水道実務必携基準) 開削工事及び小口径推進工事等 一般交通等の影響あり② 金銭的保証を必要 補正なし		

本工事内訳書

頁0003

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送水管布設	1	式			
送水管布設工	1	式			
送水管布設工（材料費） PP φ 50、PP φ 40、PP φ 30	1	式			
ポリエチレン管 1種二層管 φ 30	1	m			管：
ポリエチレン管 1種二層管 φ 40	1	m			管：
高密度ポリエチレン管（アラミド外装付） φ 40 常圧1.0Mpa仕様	292	m			管：
高密度ポリエチレン管（アラミド外装付） φ 40 常圧1.5Mpa仕様	200	m			管：
高密度ポリエチレン管（アラミド外装付） φ 50 常圧1.5Mpa仕様	12.84	m			管：
ソフトシール仕切弁 φ 50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応	3	個			管：

本工事内訳書

頁0004

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
逆止弁 衝撃吸収型 φ50 使用圧力2.0Mpa以下	1	個			管:
ハット筐 座台共	3	個			
量水器筐（大型） 内寸600*800 蓋・枠鋳物	1	個			
伸縮可撓離脱防止継手 鋼管×ポリ管用 φ30	1	個			管:
PP用ソケット(異径) φ40×30	1	個			管:
メカニカル継手 φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.0Mpa仕様	2	個			管:
メカニカル継手（異種）PP（耐圧型）*PP φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.0Mpa仕様	1	個			管:
メカニカル継手（異種） φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.0Mpa仕様*常圧1.5Mpa仕様	1	個			管:
メカニカル継手 φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	2	個			管:

本工事内訳書

頁0005

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手（異種）SUS*PP φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	1	個			管：
メカニカル継手（異径） φ50*φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対 応 常圧1.5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（エルボ） φ40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（エルボ） φ50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（チーズ） φ50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（F付） φ50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1.5Mpa仕様	2	個			管：
伸縮管（F付） φ50 20K	1	個			管：
フランジ 接合材 φ50 芯金入パッキン、ステンボルト・ナット共	3	組			管：
管明示テープ 幅30mm 長さ20m/個 年号入	57.6	m			

本工事内訳書

頁0006

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設標示シート 幅150mm ダブル	508.8	m			
ロケーションワイヤー	508.8	m			
送水管布設工（労務費） PP φ 40	1	式			
ポリエチレン管据付工 呼び径30mm	1	m			代価第1号
ポリエチレン管据付工 呼び径40mm	493	m			代価第2号
ポリエチレン管据付工 呼び径50mm	12.84	m			代価第3号
量水器取付け工（フランジ 接合） 呼び径50mm フランジ 接合別途計上する	2	箇所			代価第4号
フランジ継手工 呼び径65mm以下 JWWA10K (F15)	3	口			代価第5号
鋳鉄製仕切弁（機械力）縦型設置工 呼び径100mm以下	3	基			代価第6号

本工事内訳書

頁0007

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ホ°ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	3	口			代価第7号
ホ°ポリエチレン管継手工 呼び径40mm	21	口			代価第8号
ホ°ポリエチレン管継手工 呼び径50mm	20	口			代価第9号
ホ°ポリエチレン管切断工 呼び径30mm	1	口			代価第10号
ホ°ポリエチレン管切断工 呼び径40mm	7	口			代価第11号
ホ°ポリエチレン管切断工 呼び径50mm	10	口			代価第12号
鋼管切断工 STW370 呼び径80mm 板厚4.5mm 昇書き、切断及び開先加工	1	口			代価第13号
管明示テープ工(手間のみ) 50mm 天端明示無	57.6	m			代価第14号
管明示シート工(手間のみ)	508.8	m			代価第15号

本工事内訳書

頁0008

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ロケティングワイヤ工(手間のみ)	508.8	m			代価第16号
通水試験工 試験距離：508.81m	508.81	m			代価第17号
場内配管工					
場内配管工（材料費） SUS管 φ 40		式			
2F90° 管 40A*155*330*300	1	本			管：
片F片プレエンド90° 曲管 40A*1311*1442	1	本			管：
フランジ接合材 40A 10K	2	組			管：
場内配管工（労務費） SUS管 φ 40		式			
小口径鋼管布設(人力)据付工 呼び径40mm	3.5	m			代価第18号 SUS管 3.541m

本工事内訳書

頁0009

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フランジ継手工 呼び径65mm以下 JWVA10K (F15)	1	口			代価第5号
鋳鉄管継手取外し工 (フランジ) 呼び径65mm以下 JWVA10K (F15)	1	口			代価第19号 既設管フランジ継手取外しに適用
コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機) 180mm以上200mm以下, 50mm以上200mm未満	1	孔			施工第1号
土工					
土工 (県道部)	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -	89.2	m			施工第2号
舗装版直接掘削工 (バックホ) 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]	185	m2			代価第20号
バックホ掘削積込工 バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]	32	m3			代価第21号
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし 8.0km以下 天候良好	22	m3			代価第22号

本工事内訳書

頁0010

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工 ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし 10.5km以下 タイ代良好	9	m3			代価第23号
アスファルト廃材処理費	9	m3			処:
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホウ) バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3] 砂(埋戻し用)	10	m3			代価第24号
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホウ) バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土	10	m3			代価第25号
路盤工(施工幅1.8m未満) 3層仕上げ 仕上り厚45cm 再生クラッシャーラン(RC-40)	25	m2			代価第26号
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(20))	185	m2			代価第27号
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生粗粒度アスコン(20))	28	m2			代価第28号
不陸整正工(施工幅1.8m以上) 補足材なし	132	m2			代価第29号
舗装版切断汚泥運搬費 2tトラック車片道25kmまで	0.1	m3			

本工事内訳書

頁0011

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1.20～1.10	0.1	m3			処:
土工（林道部）					
舗装版切断 コンクリート舗装版, -, 15cm以下, -	30	m			施工第3号
舗装版破碎 コンクリート舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, -, 有り	9	m2			施工第4号
バックホウ掘削積込工 バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3]	180	m3			代価第21号
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし 8.0km以下 タイヤ良好	89	m3			代価第22号
コンクリート塊(有筋)運搬工 ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし 10.5km以下 タイヤ良好	1	m3			代価第30号
コンクリート廃材処理費 無筋構造物廃材	1	m3			処:
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホウ) バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3] 砂(埋戻し用)	97	m3			代価第31号

本工事内訳書

頁0012

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホ) バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土	82	m3			代価第32号
機械(不整地運搬車)小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石 運搬距離300m未満	89	m3			代価第33号 発生土
機械(不整地運搬車)小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石 運搬距離300m未満	97	m3			代価第33号 埋戻用砂
路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚10cm 再生クラッシャーラン(RC-40)	9	m2			代価第34号
コンクリート 小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下),-,一般養生,-,-,-	1	m3			施工第5号
舗装版切断汚泥運搬費 2tトラック車片道25kmまで	0.1	m3			
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1.20～1.10	0.1	m3			処:
仮設工	1	式			
交通整理員配置					

本工事内訳書

頁0013

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B		人			延べ16人見込み
送水管表示					
明示杭設置	1	式			代価第35号
水道管用明示杭 45×45 長さ600mm	43	本			
【 直接工事費計 】					
共通仮設費率額	1	式			
【 共通仮設費計 】					
【 純工事費 】					
現場管理費率額	1	式			

本工事内訳書

頁0014

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【 現場管理費計 】					
【 工事原価 】					
一般管理費率額	1	式			
【 一般管理費計 】					
【 工事価格 】					
【 消費税等相当額 】					
【 工事費計 】					

ホリエチレン管据付工
呼び径50mm

施工代価表

代価第3号

頁0017

10 m 当り

[illegible]

呼び径50mm フランジ 接合別途計上する

代価第4号

頁0018

1 箇所 当り

[illegible]

施工代価表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

1 基 当 り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転費[標準型・クレーン機能付・排対型（1次）] 山積0.45m3[平0.35]2.9t吊		h			
【 合計 】	1	基			
【 単位当り 】	1	基			

施工代価表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

STW370 呼び径80mm 板厚4.5mm 罫書き、切断及び開先加工

代価第13号

頁0027

1 口 当 り

[illegible]

50mm 天端明示無

施工代価表

代価第14号

頁0028

100 m 当り

[illegible]

施工代価表

100 m 当り

[illegible]

通水試験工
試験距離：508.81m

施工代価表

代価第17号

頁0031

508.81 m 当り

[illegible]

鋳鉄管継手取外し工(フランジ)
 呼び径65mm以下 JWWA10K(F15)

施工代価表

代価第19号
 頁0033

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

舗装版直接掘削工(バックホ)
舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]

施工代価表

代価第20号 頁0034

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転費[標準型・排対型(2次)] 山積0.28m3[平0.2]		h			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

バックホ掘削積込工
バックホ 山積0.28m3〔平積0.2m3〕

施工代価表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転 山積0.28m3〔平積0.2m3〕		h			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし 8.0km以下 天竹良好

施工代価表

代価第22号

頁0036

10 m³ 当り

[illegible]

ダンプトラック2t積 バック杓山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし
10.5km以下 タヤ良好

施工代価表

代価第23号

頁0037

10 m³ 当り

[illegible]

管路埋戻・締めめ工(機械埋戻・バックホ)
バックホ 山積0.28m3〔平積0.2m3〕 砂(埋戻し用)

施工代価表

代価第24号 頁0038

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			ﾀﾝﾊﾞ 締めめ
バックホ運転 山積0.28m3〔平積0.2m3〕		h			投入
ﾀﾝﾊﾞ 運転		日			ﾀﾝﾊﾞ 締めめ
砂 埋戻し用 【建築用】	126	m3			ロス率0.26
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホ)
バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土

施工代価表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			ﾀﾝﾊﾞ 締固め
バックホ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			投入
ﾀﾝﾊﾞ 運転		日			ﾀﾝﾊﾞ 締固め
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

路盤工(施工幅1.8m未満)
3層仕上げ 仕上り厚45cm 再生クラッシャーラン(RC-40)

施工代価表

代価第26号 頁0040

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン RC-40	57.15	m3			100*(45/100)*(1+0.27)
クンパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラック入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第27号

頁0041

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコスラック入り再生密粒度アスコン(20)	12.573	t			100*(5/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	43	L			
振動ローラ運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする
【 合計 】	100	m2			

車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコラグ入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第27号

頁0042

100 m2 当り

[illegible]

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm フォライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラ
グ入り再生粗粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第28号

頁0043

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコスラグ入り再生粗粒度アスコン(20)	12.573	t			100*(5/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-3 フォライムコート用	126	L			
振動ローラ運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする
【 合計 】	100	m2			

車道及び路肩 仕上り厚5cm フライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコス
グ入り再生粗粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第28号

頁0044

100 m2 当り

[illegible]

不陸整正工(施工幅1.8m以上)
補足材なし

施工代価表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
振動ローリ運転		日			
クパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

ダンプトラック2t積 バック杓山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間なし
10.5km以下 タヤ良好

代価第30号

頁0046

10 m³ 当り

[illegible]

管路埋戻・締めめ工(機械埋戻・バックホ)
バックホ 山積0.28m3〔平積0.2m3〕 砂(埋戻し用)

施工代価表

代価第31号 頁0047

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			ﾀﾝﾊﾞ 締めめ
バックホ運転 山積0.28m3〔平積0.2m3〕		h			投入
ﾀﾝﾊﾞ 運転		日			ﾀﾝﾊﾞ 締めめ
砂 埋戻し用 【建築用】	126	m3			ロス率0.26
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホ)
バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土

施工代価表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			ﾀﾝﾊﾞ 締固め
バックホ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			投入
ﾀﾝﾊﾞ 運転		日			ﾀﾝﾊﾞ 締固め
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

機械(不整地運搬車)小運搬(土砂類、生コン)
砂・砂利・栗石 運搬距離300m未満

施工代価表

45.7 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不整地運搬車[クローラ型・ダンプ 式] (2024廃止) 4t積		供用日			令和5年度版建設機械等損料表03-08
軽油 1.2号 バトル給油	76	L			
運転手(特殊)		人			
【 合計 】	45.7	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

路盤工(施工幅1.8m未満)
1層仕上げ 仕上り厚10cm 再生クラッシャーラン(RC-40)

施工代価表

代価第34号 頁0050

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン RC-40	12.7	m3			100*(10/100)*(1+0.27)
クンパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

施工代価表

1 式 当り

[illegible]

コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）
180mm以上200mm以下, 50mm以上200mm未満

施工パッケージ

積算単位：孔

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
K 東京	機械	2. 09			
K1 東京	コンクリート穿孔機〔電動式コアローリングマシン〕〔簡易仕様型〕最大穿孔径 φ 25cm	1. 07			令和7年度版建設機械等損料表20-7
K2 東京	発動発電機(ガソリンエンジン駆動) 3KVA	0. 63			
R 東京	労務	46. 74			
R1 東京	特殊作業員	26. 8			
R2 東京	普通作業員	7. 31			
R3 東京	土木一般世話役	3. 89			
Z 東京	材料	51. 17			
Z1 東京	ダイヤモンドビット ビット コンクリート削孔用 8インチ 204. 0mm	49. 06			

コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）
180mm以上200mm以下, 50mm以上200mm未満

施工パッケージ

積算単位：孔

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
Z2 東京	ガソリン レギュラー スタンド	1.72			
	*** 単位当り ***				
	積算単価（地区：008 矢板（09 栃木県）／2025-07-10）				
	標準単価				

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
K 東京	機械	15.42			
K1 東京	コンクリートカッタ〔ハキューム式(超低騒音型)・湿式〕 切削深20cm級プレート径φ56cm	10.49			令和7年度版建設機械等損料表11-9
R 東京	労務	57.13			
R1 東京	特殊作業員	19.6			
R2 東京	土木一般世話役	10.55			
R3 東京	普通作業員	8.73			
Z 東京	材料	27.45			
Z1 東京	プレート(コンクリートカッタ) 径18インチ	23.29			
Z2 東京	ガソリン レギュラー スタンド	2.83			

舗装版切断
アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
	*** 単位当り ***				
	積算単価（地区：008 矢板（09 栃木県）／2025-07-10）				
	標準単価				

舗装版切断
コンクリート舗装版, -, 15cm以下, -

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
K 東京	機械	13.36			
K1 東京	コンクリートカッタ〔ハキューム式(超低騒音型)・湿式〕 切削深20cm級プレート径φ56cm	9.09			令和7年度版建設機械等損料表11-9
R 東京	労務	49.56			
R1 東京	特殊作業員	16.98			
R2 東京	土木一般世話役	9.17			
R3 東京	普通作業員	7.58			
Z 東京	材料	37.08			
Z1 東京	プレート(コンクリートカッタ) 径18インチ	33.48			
Z2 東京	ガソリン レギュラー スタンド	2.45			

舗装版切断
コンクリート舗装版, -, 15cm以下, -

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
	*** 単位当り ***				
	積算単価（地区：008 矢板（09 栃木県）／2025-07-10）				
	標準単価				

舗装版破碎
コンクリート舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, -, 有り

施工パッケージ

積算単位：m2

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
K 東京	機械	13.49			
K1 東京	パッパ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 山積0.45m3	13.49			
R 東京	労務	80.49			
R1 東京	土木一般世話役	28.91			
R2 東京	運転手(特殊)	27.69			
R3 東京	普通作業員	23.89			
Z 東京	材料	6.02			
Z1 東京	軽油 1.2号 バトル給油	6.02			
	*** 単位当り ***				

舗装版破碎
コンクリート舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, -, 有り

施工パッケージ

積算単位：m2

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
	積算単価（地区：008 矢板（09 栃木県）／2025-07-10）				
	標準単価				

コンクリート

小型構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下), 〃, 一般養生, 〃, 〃, 〃

施工パッケージ

施工第5号

頁0060

積算単位：m3

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
K 東京	機械	3. 69			
K1 東京	バックホウ賃料(クローラ型・クレーン付) 山積0. 8m3	3. 49			
R 東京	労務	37. 88			
R1 東京	普通作業員	11. 17			
R2 東京	特殊作業員	10. 01			
R3 東京	土木一般世話役	7. 75			
R4 東京	運転手(特殊)	6. 47			
Z 東京	材料	58. 43			
Z1 東京	生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下)	56. 64			現場付近道路渡し

コンクリート

小型構造物, パック材(クレーン機能付)打設, 生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下), -, 一般養生, -, -, -

施工パッケージ

施工第5号

頁0061

積算単位：m3

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
Z2 東京	軽油 1.2号 パ ー ロ ー ル 給 油	1.69			
	*** 単位当り ***				
	積算単価（地区：008 矢板（09 栃木県）／2025-07-10）				
	標準単価				

単価調書

頁0062

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【労務費】					
交通誘導警備員B		人			
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
溶接工		人			
特殊作業員		人			
軽作業員		人			
運転手(一般)		人			
運転手(特殊)		人			

単価調書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
【損料・賃料】					
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級プレート径φ56cm		供用日			令和7年度版建設機械等損料表11-9
コンクリート穿孔機[電動式コアホーリングマシン] [簡易仕様型]最大穿孔径φ25cm		供用日			令和7年度版建設機械等損料表20-7
タンバ 賃料 60～80kg		日			
タンバ 賃料 質量60～80kg		日			
タンブトラック[オンロード・ティール] 2t積級		供用日			令和7年度版建設機械等損料表03-1
タンブトラック1台損耗費 良好 2～3t積		供用日			
バックホ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量(山積0.45/平積0.35m3)吊能力2.9t		h			令和7年度版建設機械等損料表02-13

単価調書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ(クローラ型)〔標準型・排対型(2次基準)〕 標準バックホウ容量(山積0.28/平積0.2m3)		h			令和7年度版建設機械等損料表02-9
バックホウ〔クローラ・後方超小旋回〕賃料 山積0.45m3		日			
バックホウ賃料(クローラ型・クレーン付) 山積0.8m3		日			
不整地運搬車〔クローラ型・タンブ式〕(2024廃止) 4t積		供用日			令和5年度版建設機械等損料表03-08
振動コンパクタ〔前進型〕 機械質量40～60kg		供用日			令和7年度版建設機械等損料表08-7
振動ローラ(舗装用)〔ハンドガイド式〕 運転質量0.5～0.6t		供用日			令和7年度版建設機械等損料表08-3
振動ローラ賃料(搭乗式・コンパインド型) 質量 3～4t		日			
発動発電機(ガソリンエンジン駆動) 3KVA		日			
【材料費】					

単価調書

頁0065

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	35.28	L			
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	79.55	L			
アスファルト混合物 エコスラック入り再生密粒度アスコン(20)	23.26	t			
アスファルト混合物 エコスラック入り再生粗粒度アスコン(20)	3.52	t			
カソリン レギュラー スタント	59.702	L			
ダイヤモンドビット ビット コンクリート削孔用 8インチ 204.0mm	0.079	個			
ハット筐 座台共	3	個			
プレート (コンクリートカッター) 径18インチ	0.4	枚			
ローディングワイヤー	508.8	m			

単価調書

頁0066

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーレン RC-40	15.431	m3			
埋設標示シート 幅150mm タブフル	508.8	m			
水道管用明示杭 45×45 長さ600mm	43	本			
生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下)	1.053	m3			現場付近道路渡し
砂 埋戻し用 【建築用】	134.82	m3			
管明示テープ 幅30mm 長さ20m/個 年号入	57.6	m			
軽油 1.2号 バトル給油	973.995	L			
量水器筐（大型） 内寸600*800 蓋・枠鋳物	1	個			
【市場単価他】					

単価調書

頁0067

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断汚泥運搬費 2tトラック車片道25kmまで	0.2	m3			
【処分費】					
アスファルト廃材処理費	9	m3			処:
コンクリート廃材処理費 無筋構造物廃材	1	m3			処:
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1.20～1.10	0.2	m3			処:
【管材費】					
2F90° 管 40A*155*330*300	1	本			管:
PP用ソケット(異径) φ 40×30	1	個			管:
ソフトシール仕切弁 φ 50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応	3	個			管:

単価調書

頁0068

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フランジ接合材 40A 10K	2	組			管:
フランジ接合材 φ 50 芯金入パッキン、ステンボルト・ナット共	3	組			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ 30	1	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ 40	1	m			管:
メカニカル継手 φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1.0Mpa仕様	2	個			管:
メカニカル継手 φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1.5Mpa仕様	2	個			管:
メカニカル継手（F付） φ 50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1.5Mpa仕様	2	個			管:
メカニカル継手（エルボ） φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1.5Mpa仕様	2	個			管:
メカニカル継手（エルボ） φ 50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1.5Mpa仕様	2	個			管:

単価調書

頁0069

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手（チーズ） φ 50 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1. 5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（異径） φ 50*φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常 圧1. 5Mpa仕様	2	個			管：
メカニカル継手（異種） φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1. 0Mpa仕様*常圧1. 5Mpa仕様	1	個			管：
メカニカル継手（異種）PP（耐圧型）*PP φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1. 0Mpa仕様	1	個			管：
メカニカル継手（異種）SUS*PP φ 40 高密度ポリエチレン管（アラミド外装付）対応 常圧 1. 5Mpa仕様	1	個			管：
伸縮可撓離脱防止継手 鋼管×ポリ管用 φ 30	1	個			管：
伸縮管（F付） φ 50 20K	1	個			管：
片F片プレエンド90° 曲管 40A*1311*1442	1	本			管：
逆止弁 衝撃吸収型 φ 50 使用圧力2. 0Mpa以下	1	個			管：

單価調書

頁0070

[illegible]

公表単価一覧表

送水管布設工事 第1号

名称	規格	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
ハット筐	座台共	個	40,200			○	
ロケーティングワイヤー		m	350			○	
水道用明示杭	45×45 長さ600mm	本	1,800			○	
管明示テープ	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m	110			○	
量水器筐(大型)	内寸600*800 蓋・枠鋳物	個	393,000			○	
2F90° 管	40A*155*330*300	本	169,700			○	
ソフトシール仕切弁	φ50 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応	個	219,560			○	
フランジ接合材	40A 10K	組	2,100			○	
メカニカル継手	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.0Mpa仕様	個	31,510			○	
メカニカル継手	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	40,310			○	
メカニカル継手(F付)	φ50 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	24,950			○	
メカニカル継手(エルボ)	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	43,610			○	
メカニカル継手(エルボ)	φ50 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	53,410			○	
メカニカル継手(チーズ)	φ50 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	56,150			○	
メカニカル継手(異径)	φ50*φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	37,360			○	
メカニカル継手(異種)	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.0Mpa仕様*常圧1.5Mpa仕様	個	35,910			○	
メカニカル継手(異種)PP(耐圧型)*PP	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.0Mpa仕様	個	27,710			○	
メカニカル継手(異種)SUS*PP	φ40 高密度ポリエチレン管(アラミド外装付)対応 常圧1.5Mpa仕様	個	32,110			○	
伸縮可撓離脱防止継手 鋼管×ポリ管用	φ30	個	4,560			○	
伸縮管(F付)	φ50 20K	個	670,000			○	

1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。

2 適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。

「機」:機械器具等の損料または賃料

「労」:労務費

「材」:材料費

公 表 單 價 一 覽 表

送水管布設工事 第1号

[illegible]

- 1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。
2 適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。
「機」: 機械器具等の損料または賃料
「労」: 労務費
「材」: 材料費

送水管布設工（PP管材料費集計表）

	単位	1 PPφ50	2 PPφ40	3 PPφ30	4	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm								
給水連合管口径	mm								
取出し給水管口径	mm								
配管長	m	12.84	493.00	1.00					506.84
使用材料									
ポリエチレン管 φ30	m			1.00					1.00
ポリエチレン管 φ40	m		1.00						1.00
ポリエチレン管 φ50	m								
ポリエチレン管 φ40 常圧1.0仕様	m		292.00						292.00
ポリエチレン管 φ40 常圧1.5仕様	m		200.00						200.00
ポリエチレン管 φ50 常圧1.5仕様	m	12.84							12.84
ソフトシール仕切弁 φ50	個	3.00							3.00
逆止弁（衝撃吸収型） φ50	個	1.00							1.00
止水栓筐（蓋のみ鋳物）	組								
止水栓筐（蓋・枠鋳物）	組								
止水栓筐（ハット筐）	組	3.00							3.00
量水器筐（樹脂製）	組								
量水器筐（蓋・枠鋳物）	組								
量水器筐（大型）内寸600*800（蓋・枠鋳物）	組	1.00							1.00
伸縮可撓離脱防止継手 φ30	個								
伸縮可撓離脱防止継手（異種） φ30	個			1.00					1.00
伸縮可撓離脱防止継手 φ40	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ50	個								
PPソケット φ30	個								
PPソケット φ40	個								
PPソケット φ50	個								
PPソケット φ25×φ20	個								
PPソケット φ40×φ30	個		1.00						1.00
PPソケット φ50×φ30	個								
PP用メカニカル継手 φ40 常圧1.0仕様	個		2.00						2.00
PP用メカニカル継手（異種）PP φ40 常圧1.0仕様	個		1.00						1.00
PP用メカニカル継手 φ40 常圧1.5仕様	個		3.00						3.00
PP用メカニカル継手（異種）SUS φ40 常圧1.5仕様	個		1.00						1.00
PP用メカニカル継手 φ50 常圧1.5仕様	個								
PP用メカニカル継手（異径）φ50×φ40 常圧1.5仕様	個	2.00							2.00
PP用メカニカル継手（エルボ）φ40 常圧1.5仕様	個		2.00						2.00
PP用メカニカル継手（エルボ）φ50 常圧1.5仕様	個	2.00							2.00
PP用メカニカル継手（チーズ）φ50 常圧1.5仕様	個	2.00							2.00
PP用メカニカル継手（F付）φ50 常圧1.5仕様	個	2.00							2.00
伸縮管F付 φ50	個	1.00							1.00
埋設シート	m	14.52	493.29	1.00					508.81
ロケーティングワイヤー	m	14.52	493.29	1.00					508.81

送水管布設工（PP管労務費集計表）

	単位	1 PP φ 50	2 PP φ 40	3 PP φ 30	4	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm								
給水連合管口径	mm								
取出し給水管口径	mm								
配 管 長	m	12.84	493.00	1.00					506.84
労務費									
ポリエチレン管据付工 φ 30	m			1.00					1.00
ポリエチレン管据付工 φ 40	m		493.00						493.00
ポリエチレン管据付工 φ 50	m	12.84							12.84
量水器取付け工 φ 50 （フランジ接合）	箇所	2.00							2.00
フランジ継手工 φ 50	口	3.00							3.00
仕切弁設置工 φ 50	箇所	3.00							3.00
ポリエチレン管継手工 φ 30	口			3.00					3.00
ポリエチレン管継手工 φ 40	口		21.00						21.00
ポリエチレン管継手工 φ 50	口	20.00							20.00
ポリエチレン管切断工 φ 30	口			1.00					1.00
ポリエチレン管切断工 φ 40	口		7.00						7.00
ポリエチレン管切断工 φ 50	口	10.00							10.00
鋼管切断工 φ 30	口			1.00					1.00
管明示シート工	m	14.52	493.29	1.00					508.81
ロケーティングワイヤー工	m	14.52	493.29	1.00					508.81

土工(県道部)

集 計 表

項 目	単位	計上数値	合 計	①	②	③	④	⑤	備 考
A 舗装版切断工	m	89.2	89.22	42.11	47.11				As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm～30cm以下
C 舗装版直接 舗装版破碎工	m2	185	185.44	25.27	160.17				As t=10cm以下
D 掘削積込工	m2								As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接 掘削積込工	m2								As t=15cmを超えて40cm以下
F 機 械 掘 削	m3	32	32.49	27.79	1.88	2.81			土砂
G 残 土 処 理 工	m3	22	21.91	19.37	1.88	0.65			土砂
H 廃 材 処 理 工	m3	9	9.27	1.26	8.01				As
I 山 砂 埋 戻 工	m3	10	9.70	8.84		0.85			山砂
J 発 生 土 埋 戻 工	m3	10	9.53	7.58		1.95			良質発生土
K 路 盤 工	m2								歩道 RC-40 25cm
L 路 盤 工	m2								歩道 RC-40 27cm
M 路 盤 工	m2								車道 RC-40 30cm
N 路 盤 工	m2								車道 RC-40 35cm
O 路 盤 工	m2								車道 RC-40 37cm
P 路 盤 工	m2	25	25.27	25.27					車道 RC-40 45cm
Q 路 盤 工	m2								車道 RC-40 65cm
R 表 層 工	m2								表層 t=3cm
S 表 層 工	m2	185	185.44	25.27	160.17				表層 t=5cm
T 表 層 工	m2	28	28.27		28.27				基層 t=5cm
U 表 層 工	m2								安定処理 t=7cm
V 不 陸 正 整 工	m2	132	131.91		131.91				
W 軽 量 鋼 矢 板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽 量 鋼 矢 板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽 量 鋼 矢 板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚 泥 処 理 量	m3	0.1	0.11	0.0505	0.0565				

PP φ40						
① 県道車道B 仮復旧 (舗装切断シングル) L= 42.11 m DP= 1.00 m						
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切断工	m	42.11	1.00	42.11		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	42.11	0.60	25.27		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	42.11	0.66	27.79		土砂
G 残土処理工	m3	42.11	0.46	19.37		土砂
H 廃材処理工	m3	42.11	0.03	1.26		As
I 山砂埋戻工	m3	42.11	0.21	8.84		山砂
J 発生土埋戻工	m3	42.11	0.18	7.58		良質発生土
K 路 盤 工	m2					歩道 RC-40 25cm
L 路 盤 工	m2					歩道 RC-40 27cm
M 路 盤 工	m2					車道 RC-40 30cm
N 路 盤 工	m2					車道 RC-40 35cm
O 路 盤 工	m2					車道 RC-40 37cm
P 路 盤 工	m2	42.11	0.60	25.27		車道 RC-40 45cm
Q 路 盤 工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表 層 工	m2					表層 t=3cm
S 表 層 工	m2	42.11	0.60	25.27		表層 t=5cm
T 表 層 工	m2					基層 t=5cm
U 表 層 工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板 建込・引抜き工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜き工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜き工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	42.11	0.0012	0.0505		
0.6 0.05 0.45 0.3 0.348 As 路盤工 良質発生土 山砂 ○ 現況As 0.05 DP 1.00 山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.048 舗装版切断数 1.00 機械掘削 0.60 × 1.10 廃材処理工 0.60 × 0.05 山砂埋戻し 0.60 × 0.35 - 0.002 良質発生土 0.60 × 0.30 残土処理 0.66 - 0.18 × 1.11 汚泥処理 0.023 × 0.05 管断面積 0.048 ^2 × π / 4 = 1.00 = 0.66 = 0.03 = 0.21 = 0.18 = 0.46 = 0.0012 = 0.002						

PP φ40						
② 県道車道B 本復旧（舗装切斷シングル）						
		L= 47.11 m		DP= 1.00 m		
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切斷工	m	47.11	1.00	47.11		As t=15cm以下
B 舗装版切斷工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	47.11	3.40	160.17		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	47.11	0.04	1.88		土砂
G 残土処理工	m3	47.11	0.04	1.88		土砂
H 廃材処理工	m3	47.11	0.17	8.01		As
I 山砂埋戻工	m3					山砂
J 発生土埋戻工	m3					良質発生土
K 路 盤 工	m2					歩道 RC-40 25cm
L 路 盤 工	m2					歩道 RC-40 27cm
M 路 盤 工	m2					車道 RC-40 30cm
N 路 盤 工	m2					車道 RC-40 35cm
O 路 盤 工	m2					車道 RC-40 37cm
P 路 盤 工	m2					車道 RC-40 45cm
Q 路 盤 工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表 層 工	m2					表層 t=3cm
S 表 層 工	m2	47.11	3.40	160.17		表層 t=5cm
T 表 層 工	m2	47.11	0.60	28.27		基層 t=5cm
U 表 層 工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2	47.11	2.80	131.91		
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	47.11	0.0012	0.0565		
3.4 0.6 0.05 0.07 0.38 0.3 0.348 As 安定処理 路盤工 良質発生土 山 砂 ○ 本復旧平均幅 3.40 管路掘削幅 0.60 現況As 0.05 DP 1.00 山砂 0.20 管上 0.10 管口径 0.048 舗装版切斷数 1.00 機械掘削 0.60 × 0.07 廃材処理工 3.40 × 0.05 山砂埋戻し 良質発生土 残土処理 0.60 × 0.07 汚泥処理 0.023 × 0.05 管断面積 0.048² × π / 4 = 1.00 = 0.04 = 0.17 = = = 0.04 = 0.0012 = 0.002						

PP φ40						
③ 県道路肩部						
L= 4.07 m DP= 1.00 m						
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版切断工	m					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm～15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cm～40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m2					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	4.07	0.69	2.81		土砂
I 残土処理工	m3	4.07	0.16	0.65		土砂
J 廃材処理工	m3					As
K 廃材処理工	m3					Co
L 山砂埋戻工	m3	4.07	0.21	0.85		山砂
M 発生土埋戻工	m3	4.07	0.48	1.95		良質発生土
N 路 盤 工	m2					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路 盤 工	m2					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路 盤 工	m2					
Q 路 盤 工	m2					
R 表 層 工	m2					宅内 As部 t=3cm
S 表 層 工	m2					宅内 Co部 t=10cm
T 表 層 工	m2					宅内 碎石部 t=10cm
U 表 層 工	m2					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3					

0.6		0.8 良質発生土 山砂 ○	DP 1.00	舗装版切断数	1.00	= 1.00		
1.148	0.348			機械掘削	0.60 × 1.15	= 0.69		
				廃材処理工		=		
				山砂埋戻し	0.60 × 0.35 − 0.002	= 0.21		
		山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.048		良質発生土	0.60 × 0.80	= 0.48		
				残土処理	0.69 − 0.48 × 1.11	= 0.16		
				汚泥処理		=		
				管断面積	0.048 ² × π / 4	= 0.002		

土工(山林部)

集 計 表

項 目	単位	計上数値	合 計	①	②	③	④	⑤	備 考
A 舗装版切断工	m								As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm～30cm以下
C 舗装版切断工	m	30.0	30.10	30.10					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2								As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2								As t=10cm～15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m2								As t=15cm～40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m2	9	9.03	9.03					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	180	179.67	4.97	168.89	5.81			土砂
I 残土処理工	m3	89	89.10	3.91	82.28	2.90			土砂
J 廃材処理工	m3								As
K 廃材処理工	m3	1	0.90	0.90					Co
L 山砂埋戻工	m3	97	97.15	3.16	90.94	3.05			山砂
M 発生土埋戻工	m3	82	81.47	0.90	77.95	2.61			良質発生土
N 路 盤 工	m2								宅内 As部 RC-40 27cm
O 路 盤 工	m2	9	9.03	9.03					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路 盤 工	m2								
Q 路 盤 工	m2								
R 表 層 工	m2								宅内 As部 t=3cm
S 表 層 工	m2	9	9.03	9.03					宅内 Co部 t=10cm
T 表 層 工	m2								宅内 砕石部 t=10cm
U 表 層 工	m2								宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2								
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.1	0.07	0.0692					

PP φ40						
① 山林乗入部 (Co舗装)		L= 15.05 m		DP= 0.50 m		
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版切断工	m	15.05	2.00	30.10		Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm～15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=15cm～40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ²	15.05	0.60	9.03		Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	15.05	0.33	4.97		土砂
I 残土処理工	m ³	15.05	0.26	3.91		土砂
J 廃材処理工	m ³					As
K 廃材処理工	m ³	15.05	0.06	0.90		Co
L 山砂埋戻工	m ³	15.05	0.21	3.16		山砂
M 発生土埋戻工	m ³	15.05	0.06	0.90		良質発生土
N 路 盤 工	m ²					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路 盤 工	m ²	15.05	0.60	9.03		宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路 盤 工	m ²					
Q 路 盤 工	m ²					
R 表 層 工	m ²					宅内 As部 t=3cm
S 表 層 工	m ²	15.05	0.60	9.03		宅内 Co部 t=10cm
T 表 層 工	m ²					宅内 碎石部 t=10cm
U 表 層 工	m ²					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	30.10	0.0023	0.0692		

0.6			舗装版切断数	2.00	= 2.00
0.648	0.1	Co	現況Co	0.10	機械掘削 0.60 × 0.55 = 0.33
	0.1	路盤工	DP	0.50	廃材処理工 0.60 × 0.10 = 0.06
	0.1	良質発生土			山砂埋戻し 0.60 × 0.35 - 0.002 = 0.21
	0.348	山砂	山砂		良質発生土 0.60 × 0.10 = 0.06
			管上 0.20		残土処理 0.33 - 0.06 × 1.11 = 0.26
			管下 0.10		汚泥処理 0.023 × 0.10 = 0.0023
			管口径 0.048		管断面積 0.048 ² × π / 4 = 0.002

PP φ40						
② 山林部		L= 433.06 m		DP= 0.50 m		
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版切断工	m					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm～15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cm～40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m2					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	433.06	0.39	168.89		土砂
I 残土処理工	m3	433.06	0.19	82.28		土砂
J 廃材処理工	m3					As
K 廃材処理工	m3					Co
L 山砂埋戻工	m3	433.06	0.21	90.94		山砂
M 発生土埋戻工	m3	433.06	0.18	77.95		良質発生土
N 路 盤 工	m2					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路 盤 工	m2					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路 盤 工	m2					
Q 路 盤 工	m2					
R 表 層 工	m2					宅内 As部 t=3cm
S 表 層 工	m2					宅内 Co部 t=10cm
T 表 層 工	m2					宅内 碎石部 t=10cm
U 表 層 工	m2					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3					
0.6 0.3 0.648 0.348 良質発生土 山砂 ○ 山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.048 DP 0.50 舗装版切断数 1.00 = 1.00 機械掘削 0.60 × 0.65 = 0.39 廃材処理工 = 山砂埋戻し 0.60 × 0.35 - 0.002 = 0.21 良質発生土 0.60 × 0.30 = 0.18 残土処理 0.39 - 0.18 × 1.11 = 0.19 汚泥処理 = 管断面積 0.048² × π / 4 = 0.002						

PP φ50						
③ 山林部						
L= 14.52 m DP= 0.50 m						
項 目	単位	距 離	基本数値	面積・体積	計上数値	備 考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm～30cm以下
C 舗装版切断工	m					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm～15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cm～40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m2					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	14.52	0.40	5.81		土砂
I 残土処理工	m3	14.52	0.20	2.90		土砂
J 廃材処理工	m3					As
K 廃材処理工	m3					Co
L 山砂埋戻工	m3	14.52	0.21	3.05		山砂
M 発生土埋戻工	m3	14.52	0.18	2.61		良質発生土
N 路 盤 工	m2					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路 盤 工	m2					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路 盤 工	m2					
Q 路 盤 工	m2					
R 表 層 工	m2					宅内 As部 t=3cm
S 表 層 工	m2					宅内 Co部 t=10cm
T 表 層 工	m2					宅内 碎石部 t=10cm
U 表 層 工	m2					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3					

0.6		良質発生土 山砂 ○	DP 0.50	舗装版切断数	1.00	= 1.00
0.66	0.3			機械掘削	0.60 × 0.66	= 0.40
	0.36			廃材処理工		=
				山砂埋戻し	0.60 × 0.36 - 0.003	= 0.21
		山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.060	良質発生土	0.60 × 0.30	= 0.18	
			残土処理	0.40 - 0.18 × 1.11	= 0.20	
			汚泥処理		=	
			管断面積	0.060 ² × π / 4	= 0.003	

明示テープ算出表

DIP(GX)管	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ75	0.093	3.14	1.50	1本(4m)あたり3カ所	0.00	0.00
φ100	0.118	3.14	1.50		0.00	0.00
φ150	0.169	3.14	1.50	1本(5m)あたり4カ所	0.00	0.00
φ200	0.220	3.14	1.50		0.00	0.00
φ250	0.272	3.14	1.50		0.00	0.00
φ300	0.323	3.14	1.50	1本(6m)あたり4カ所	0.00	0.00
合計						0.00

※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

管長4m以下の管は、管の両端から15～20cmならびに中間1カ所。

管長5～6mの管は、管の両端から15～20cmならびに中間2カ所。

HPPE管	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ75	0.090	3.14	1.50	1本（5m）あたり4カ所	0.00	0.00
φ100	0.125	3.14	1.50		0.00	0.00
φ150	0.180	3.14	1.50		0.00	0.00
φ200	0.250	3.14	1.50		0.00	0.00
φ250	0.315	3.14	1.50		0.00	0.00
φ300	0.355	3.14	1.50		0.00	0.00
合計						0.00

※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

管長4m以下の管は、管の両端から15～20cmならびに中間1カ所。

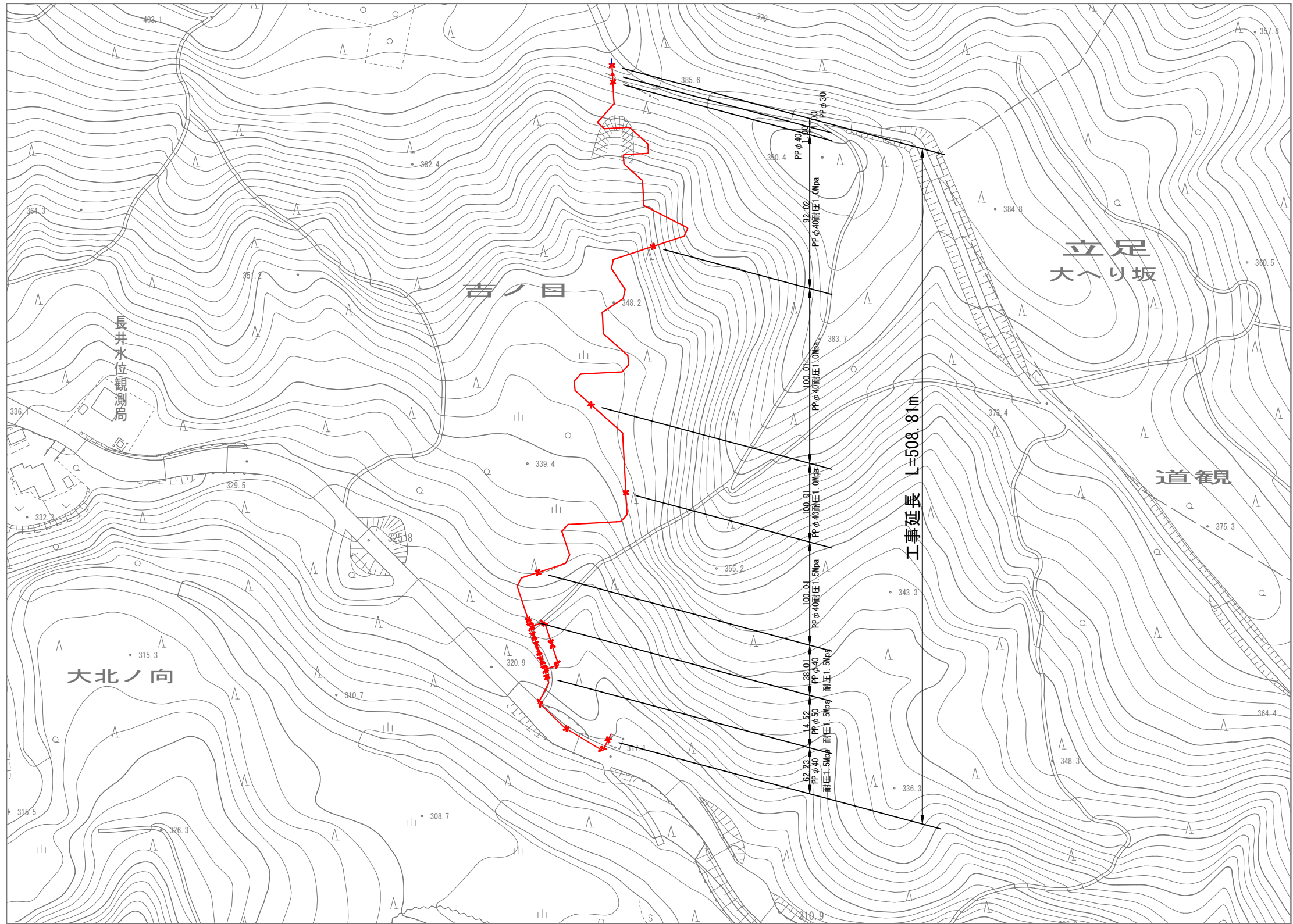
管長5～6mの管は、管の両端から15～20cmならびに中間2カ所。

PP管(1種二層管)	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ13	0.022	3.14	1.50	2m以下で貼付け	0.00	0.00
φ20	0.027	3.14	1.50		0.00	0.00
φ25	0.034	3.14	1.50		0.00	0.00
φ30	0.042	3.14	1.50		1.00	0.10
φ40	0.048	3.14	1.50		493.00	55.73
φ50	0.060	3.14	1.50		12.84	1.81
合計						57.64

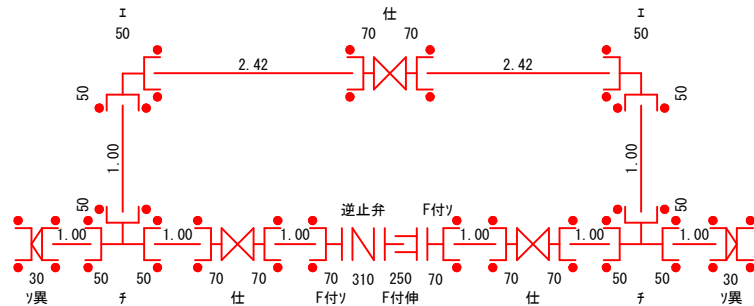
※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

貼付け間隔が2m以上にならないようカ所を増加する。

平面図



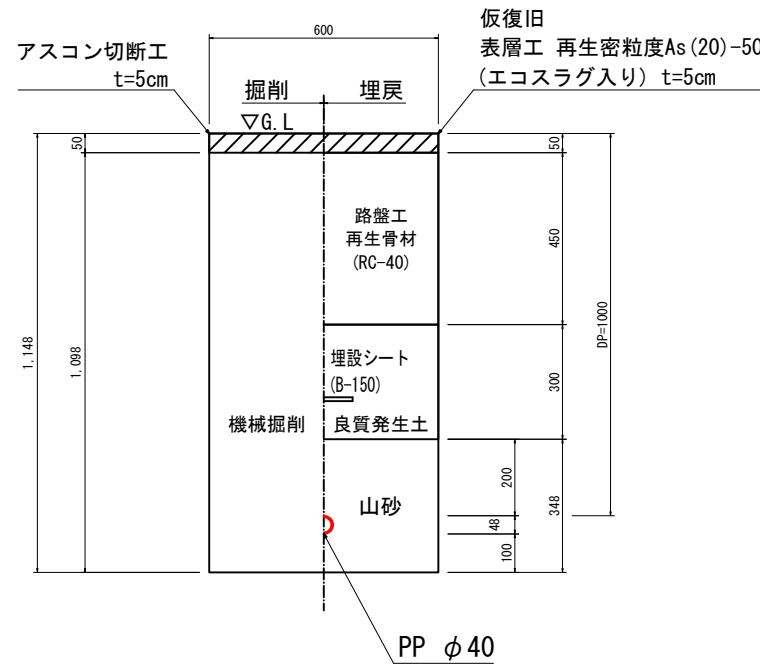
発注者	矢板市役所				
事業名	送水管布設工事 第1号				
工事箇所	矢板市長井地内				
図名	平面図				
縮尺	S=Free	設計年月日 令和7年7月	図番	1 / 4	
検印	照査	設計	製図		



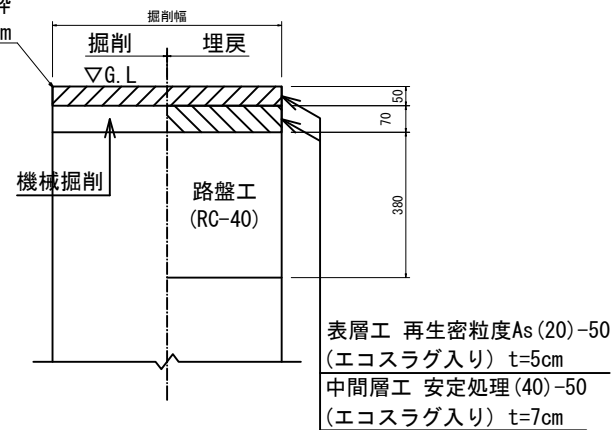
発注者	矢板市役所				
事業名	送水管布設工事 第1号				
工事箇所	矢板市長井地内				
図名	配管図				
縮尺	S=Free	設計年月日 令和7年7月	図番	2 / 4	
検印	照査	設計	製図		

土工図

PP φ40
県道AS(仮復旧)



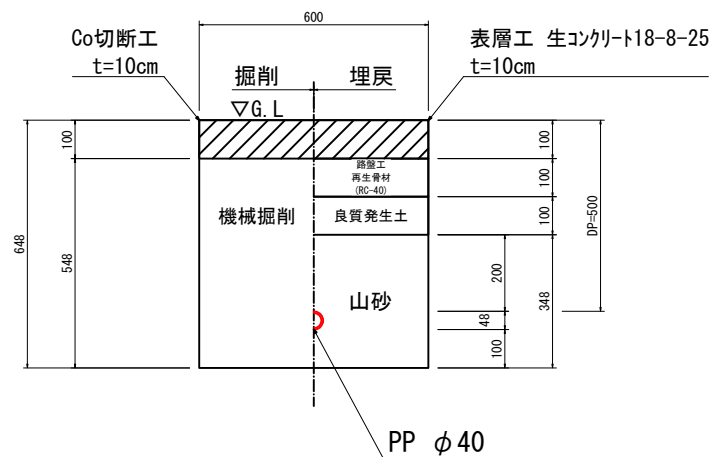
PP φ40
県道AS(本復旧)



PP φ40
県道路肩部



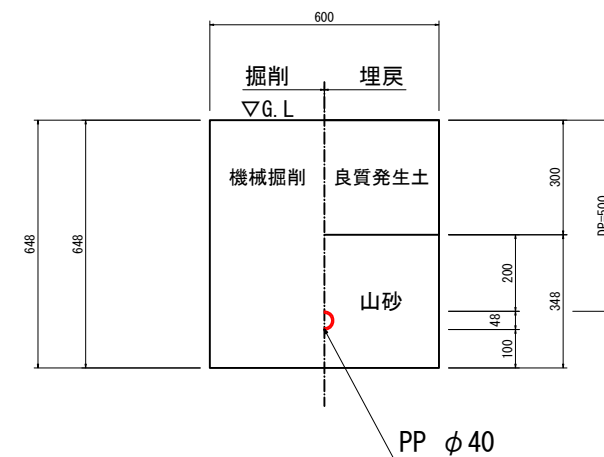
PP φ40
山林乗入部



PP φ50
山林部

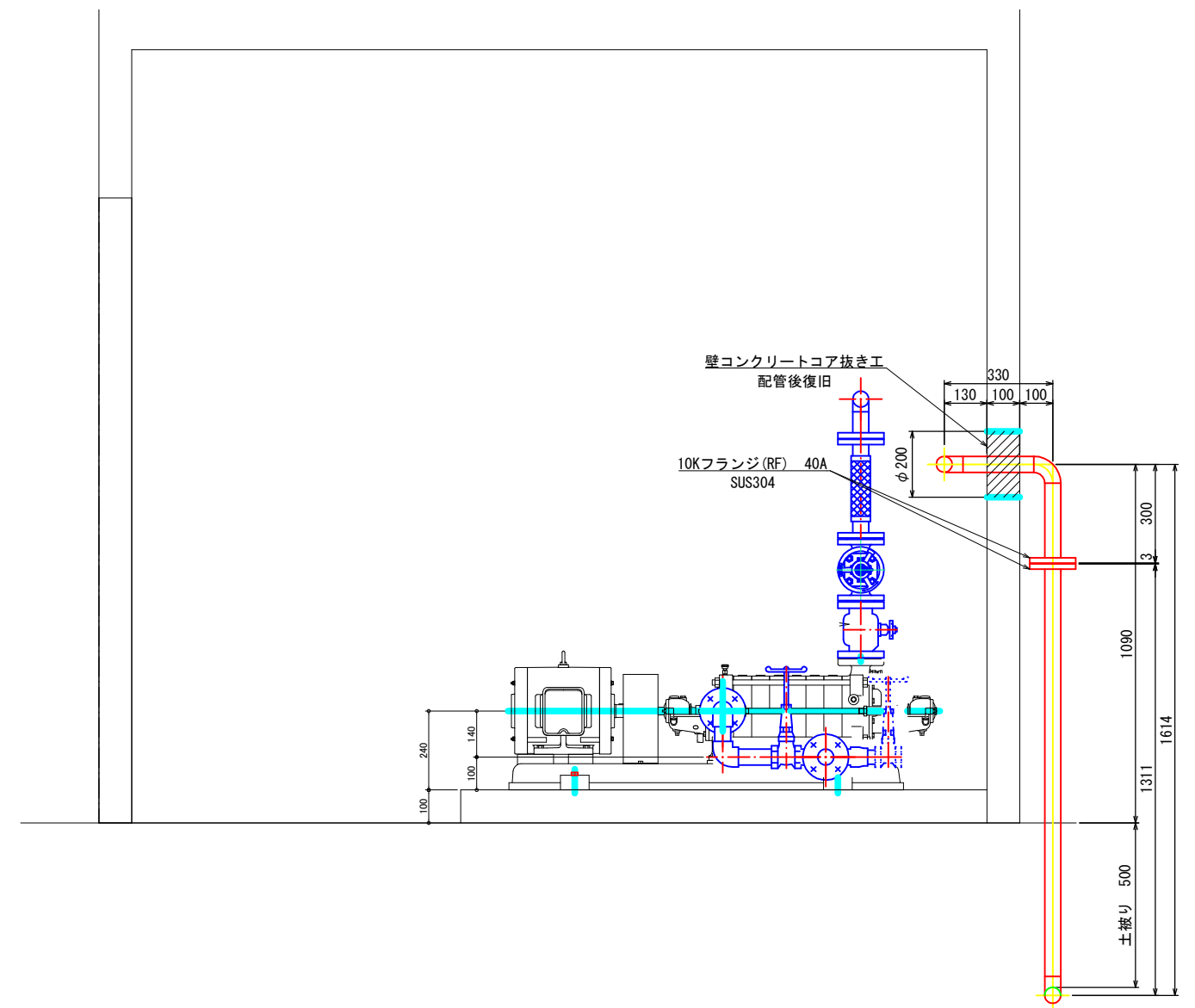
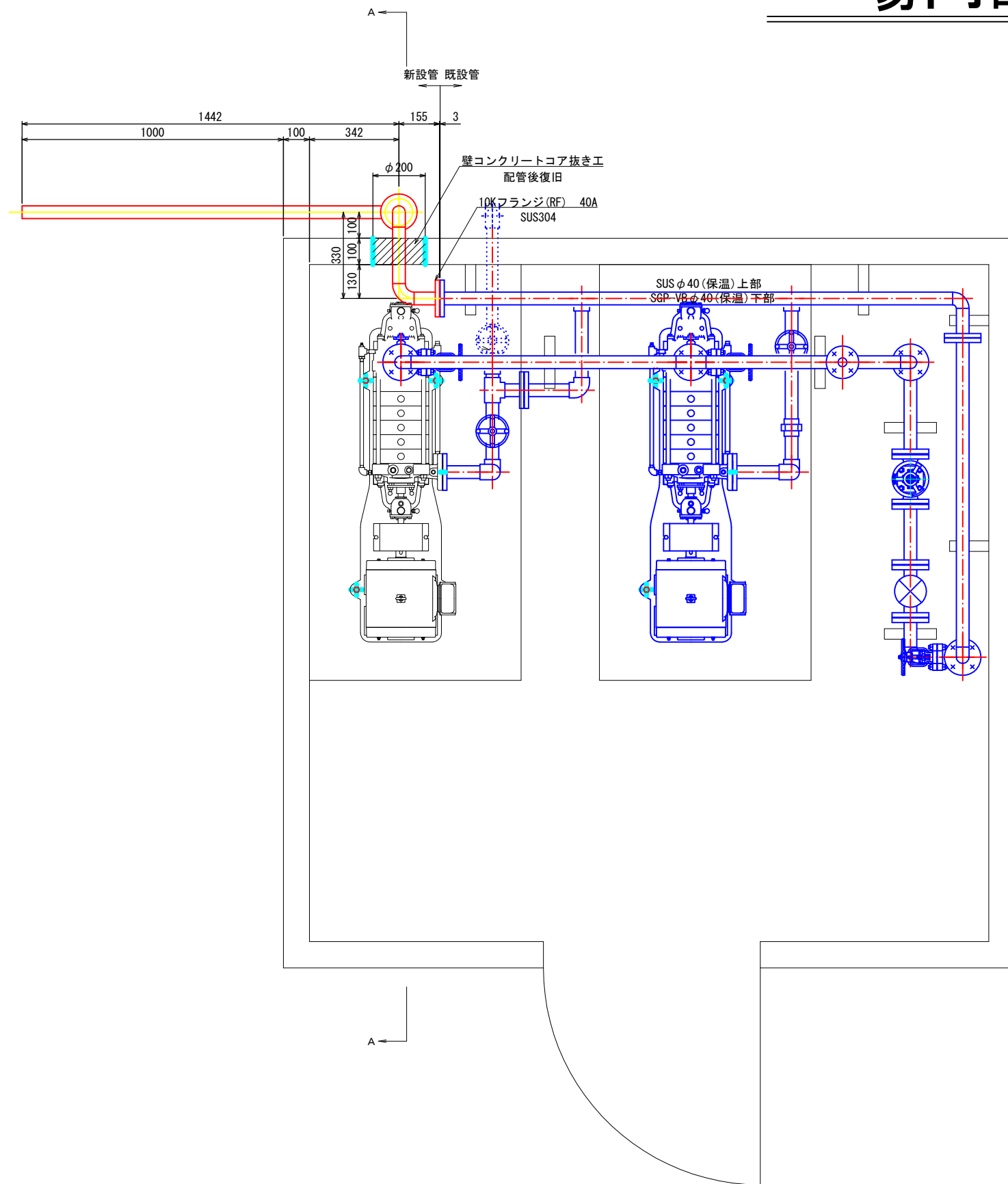


PP φ40
山林部



発注者	矢板市役所						
事業名	送水管布設工事 第1号						
工事箇所	矢板市長井地内						
図名	土工図						
縮尺	S=1/10	設計年月日 令和7年7月	図番	3	4		
検印	照査	設計	製図				

場内配管図



発注者	矢板市役所				
事業名	送水管布設工事 第1号				
工事箇所	矢板市長井地内				
図名	場内配管図				
縮尺	図示	設計年月日 令和7年7月	図番	4 / 4	
検印	照査	設計	製図		